

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
1021	通信指令業務	消防局	通信指令課	2

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	消防局	課等名	通信指令課	担当G	共同運用・管理担当	連絡先	926-9202
------	-----	-----	-------	-----	-----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	通信指令業務	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	1:直営
1021					
政策【分野】	安全と安心をつなぐ【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	災害への備えがあり、安心できる		—	—	
施策	消防・救急・救助体制の整備	根拠法令	消防組織法第6条		
主な取組	消防・救急・救助体制の充実				
目的・背景	【目的】市民から災害等の119番通報を受け付け、出動指令を迅速かつ的確に行うことで、市民の生命、身体及び財産を災害等から保護する。 【背景】平成2年4月に通信指令課を新設し、消防通信指令管制システムを整備したことにより業務を開始した。 令和6年4月に松山市消防局、伊予消防等事務組合消防本部、東温市消防本部が共同で松山圏域消防指令センターの運用を開始した。				
対象・内容	【対象】市民、消防職員 【内容】市民からの災害等の119番通報を受け付け、災害内容に応じた消防車両を選別して出動指令を迅速かつ的確に行う。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	消防費	項	消防費	目	常備消防費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	消防指令システム保守業 務委託料		31,546
予算 (千円)	事業費計	63,567	101,292	97,615			消防OAシステム保守業 務委託料		2,797
	国費・県費						ライブ映像119システム サーバー使用料		792
	市債								
	その他	13,073	28,574	19,839					
	一般財源	50,494	72,718	77,776					
決算 (千円)	事業費計	50,950	78,984			主な 取組 内容 【R7】	・119番通報の受信と出動指令、消防無線 の統制 ・指令通信回線等の維持管理 ・「ライブ映像119」を利用した映像の送受 信		
	国費・県費	1,188	0						
	市債								
	その他	12,193	14,782						
	一般財源	37,569	64,202						
	(執行率)	80%	78%						
人役	正規職員	18.0	18.0	18.0		特記 事項	令和7年度に消防通信指令管制システム管理 事業と統合		
	その他								
	合計	18.0	18.0	18.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	24時間365日緊急通報受信体制を確保		目標	100	100	100	100	システム運営・維持管理に関する事務を適正に執行できたため。	
			実績	100	100				
	現状維持	%	達成率	100%	100%				
成果指標	ライブ映像119の利用件数		目標	90	100	120	120	普及啓発活動により利用者の認知度や理解度が向上したため。	
			実績	58	119				
	単年で増	件	達成率	64.4%	119%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	・日々のシステム機器等の維持管理及び保守により、重大な障害は発生せず、確実な119番通報の受信と消防隊や救急隊へ迅速かつ的確な出動指令を行えた。 ・「ライブ映像119」について、消防のイベントをはじめ様々な機会を捉えて普及啓発活動を行うことで、利用者の認知度や理解度が高まり有効に活用できた。							
課題	「ライブ映像119」の普及啓発					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	消防が行う訓練指導や救命講習、イベントなどで広報することにより、利用件数の増加に繋がっているため、引き続き普及啓発活動を継続する。